

平成27年度事業計画、収支予算及び資金調達の見込み



公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター定款第43条の規定により平成27年度事業計画、収支予算及び資金調達の見込みについて、理事会において承認しましたので報告いたします。

平成27年5月28日提出

公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター

理事長 吉川重夫

平成27年度シルバー人材センター事業計画



基本方針

平成26年度は団塊世代660万人が全員65才に到達した年でした。消費税が8%になったことにより、個人の需要は抑えられる傾向にありましたが、円安の効果により企業の業績は少し上向き、特に製造業においては慢性的な人手不足が見受けられました。そのため65才の定年を超えても社員を雇用する企業が増え、シルバー人材センターの会員として入会する年齢層が60代前半は極端に減少し、70才を過ぎて入会する会員が激増しました。

このような現状の中で、年齢に関わらず、今までに培った知識や経験を活かし、地域でいきいきと活躍できる場を求めている高齢者の受け皿として、シルバー人材センターの役割は今まで以上に重要になっています。

今後、急激な変化をしている社会情勢の中で、当センターが高齢者の受け皿としての役割を果たし、同時に地域社会と経済の大きな担い手として進んでいくためには、65才からの団塊世代と女性会員にとって「魅力ある就業機会」を開拓すると共に「生きがい」を感じる場を拡大していくことが最も重要な課題であります。

平成27年度は、設立から20年を迎える記念の年となります。この年を新しく生まれ変わる年として「自主・自立、共働・共助」を再確認し、発展に向けて会員、役職員が一丸となって誇りをもって事業を推進して参ります。

重点事業

- (1) 就業機会の拡大
- (2) 会員数の拡大と就業意識の改革

- (3) 安全・適正就業対策の強化
- (4) 財政基盤及び組織運営体制の強化
- (5) 独自事業の推進

事業実施計画

1 受注の拡大

- (1) 既存の受注内容の拡大と共に、団塊世代のホワイトカラー層のニーズに対応する新たな企業の就業開拓と公共事業の掘り起しを図るために、役職員による訪問活動を実施する。
- (2) 高齢会員の知識や経験を活かし、地域への貢献度の高い「いきがい就労」の開拓と「ワンコインサービス」の研究を進める。
- (3) シルバー派遣事業及び有料職業紹介事業を推進する。
- (4) 20周年記念事業の一環として、会員と地域住民が交流する「記念式典とシルバーまつり」を開催し、さらなる普及啓発をはかる。
- (5) ホームページ閲覧者のターゲットを絞り、民間事業所、若年層顧客へのPR力を高め、インターネットによるアクセスについての研究を進める。

2 会員数の拡大と就業意識の改革事業

- (1) 団塊世代のニーズを捉えた新規受託事業の開拓に努める。
- (2) 働く意欲のある女性会員の拡充をはかるために、就業だけではない魅力あるシルバー人材センターのイメージアップ事業を推進する。
- (3) 独自事業として販売力のある商品作製の実践を進め、技能ある会員の増強に努める。
- (4) 市場ニーズにマッチした実践的な技能、技術の向上を目指す講習会と地域社会に貢献する開かれた教養講習会を開催し、新たな会員獲得に努める。
- (5) 就業意識の改革をはかるため、引き続き理事による研修会を開催する。

講習会

講習会名	内 容	時 期
新入会員研修	就業に関する心構えや義務と接遇研修	毎月
植木剪定講習会	・植木の剪定及び手入れ(新人)	5月・10月

	・植木剪定（レベルアップ） ・樹木医による知識向上	5月 2月
庭づくり講習会 草刈講習会	・ガーデニングの知識 ・草刈払機の取り扱いと安全操作 丁寧で楽な草取りの方法	5月 6月・9月
襖・障子等張替講習会	襖・障子・網戸の張替	7月・8月
家事援助等講習会	ハウスクリーニング等室内清掃	11月
安全・健康講習会	転倒予防健康体操 血管年齢測定 高齢者交通安全講習	5月 9月 12月
派遣講習会		随時
教養講習会	健康体操 終活講座（相続とエンディングノート） 健康講座 そば打ち教室	5月 7月 9月 11月
パソコン講習会	有料講習	毎月

3 安全・適正就業対策の強化

安全就業はシルバー事業の根底をなすものであり、安全について2年連続表彰を受けたセンターとして、引き続き安全知識、技能についての情報提供をし、安全啓発活動を推進する。さらに「事故ゼロ」をめざし、安全に就業するために、ペナルティ制度を導入する。

- (1) 安全・適正就業委員会による、事故防止の啓発活動と安全就業、適正就業のための少人数の委員による巡回指導を実施し、ペナルティ制度を推進する。
- (2) 請負・委任契約が適正なものであるか、随時点検と見直しを行う。
- (3) より多くの会員に就業機会を提供するために、企業における就業は原則5年を年限としワークシェアリングをはかる。
- (4) 安全意識の向上を図るため、事故情報を周知する。
- (5) 就業中などの事故に備え、全会員を対象とするシルバー保険に加入する。
- (6) 安全就業の根底である健康管理に関する情報提供をする。
- (7) 安全・適正就業委員による事故現場検証を行う。

4 財政基盤及び組織運営体制の強化

過渡期を迎えたシルバー人材センター事業のさまざまな課題に対し、役員及び委員が中心となり活性化に努める。また効率的な事務処理を推進するために会員の活用を図る。また引き続き経費の節減に努める。

- (1) 会員及び役職員の連携により事業を推進する。
- (2) 事務処理の効率化を推進するために、会員を活用する。
- (3) 各種研修会等へ参加することにより資質の向上を図る。

5 独自事業の推進

健全な自立した事業運営と、多様な会員の就業の場を確立するために、引き続き独自事業を推進する。

- (1) 竹炭事業の展開
- (2) リフォーム事業の拡大

事業目標

- | | | |
|-------|------|-----------|
| (1) | 会員数 | 680 人 |
| (2) | 受託件数 | 4,600 件 |
| (3) | 就業率 | 75% |
| (4) | 契約額 | 2 億 5 千万円 |

収 支 予 算 書
平成 27 年 4 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	226,200,000	234,280,000	8,080,000
受取配分金	180,000,000	192,000,000	12,000,000
受取材料費等	30,000,000	25,000,000	5,000,000
受取事務費	16,200,000	17,280,000	1,080,000
労働者派遣事業等受託収益	1,000,000	0	1,000,000
労働者派遣事業等受託収益	1,000,000	0	1,000,000
受取会費	1,390,000	1,330,000	60,000
正会員受取会費	1,380,000	1,320,000	60,000
賛助会員受取会費	10,000	10,000	0
受取補助金等	21,150,000	21,150,000	0
受取連合交付金	7,280,000	7,100,000	180,000
受取市補助金	13,870,000	13,870,000	0
受取負担金	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
特定資産運用益	10,000	10,000	0
特定資産受取利息	10,000	10,000	0
雑収益	100,000	186,000	86,000
受取利息	0	1,000	1,000
雑収益	100,000	185,000	85,000
経常収益計	249,850,000	256,956,000	7,106,000
(2) 経常費用			
事業費	231,677,000	252,993,000	21,316,000
支払配分金	180,000,000	192,000,000	12,000,000
支払材料費等	17,000,000	17,000,000	0
給料手当	14,319,000	17,820,000	3,501,000
臨時雇賃金	4,783,000	5,890,000	1,107,000
法定福利費	2,412,000	3,165,000	753,000
退職給付費用	1,262,000	1,152,000	110,000
福利厚生費	0	131,000	131,000
会議費	0	64,000	64,000
役員等旅費交通費	0	0	0
旅費交通費	10,000	40,000	30,000
通信運搬費	1,085,000	1,812,000	727,000
減価償却費	29,000	12,000	17,000
什器備品費	100,000	100,000	0
消耗品費	800,000	933,000	133,000
修繕費	250,000	264,000	14,000
印刷製本費	501,000	693,000	192,000
光熱水料費	600,000	576,000	24,000
賃借料	695,000	1,733,000	1,038,000
保険料	2,181,000	2,774,000	593,000

諸謝金	0	0	0
租税公課	1,000,000	1,532,000	532,000
支払負担金	0	170,000	170,000
組織活動助成費	500,000	432,000	68,000
委託費	4,000,000	4,154,000	154,000
教材費	0	0	0
作業適応訓練費	0		0
支払手数料	150,000	150,000	0
雑費	0	216,000	216,000
管理費	18,937,000	6,241,000	12,696,000
役員報酬	416,000	416,000	0
給料手当	9,224,000	2,607,000	6,617,000
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	769,000	34,000	735,000
退職給付費用	192,000	0	192,000
福利厚生費	150,000	19,000	131,000
会議費	370,000	259,000	111,000
役員等旅費交通費	490,000	490,000	0
旅費交通費	102,000	72,000	30,000
通信運搬費	963,000	244,000	719,000
減価償却費	0	0	0
什器備品費	0	0	0
消耗品費	460,000	50,000	410,000
修繕費	100,000	0	100,000
印刷製本費	292,000	30,000	262,000
光熱水料費	150,000	97,000	53,000
賃借料	1,265,000	158,000	1,107,000
保険料	244,000	265,000	21,000
諸謝金	0	0	0
租税公課	10,000	10,000	0
支払負担金	250,000	210,000	40,000
組織活動助成費	1,000,000	0	1,000,000
委託費	2,290,000	1,217,000	1,073,000
支払手数料	0	0	0
雑費	200,000	63,000	137,000
経常費用計	250,614,000	259,234,000	8,620,000
当期経常増減額	764,000	2,278,000	1,514,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0
過年度収益修正	0	0	0
過年度収益修正	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
固定資産除却損	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	764,000	2,278,000	1,514,000

一般正味財産期首残高	45,004,110	47,282,110	2,278,000
一般正味財産期末残高	44,240,110	45,004,110	764,000
指定正味財産増減の部			0
(1)収益			0
収益計			0
(2)費用			0
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	44,240,110	45,004,110	764,000

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
(投資活動収入)			
固定資産売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
(投資活動支出)			0
固定資産取得支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
【財務活動支出の部】			0
(財務活動収入)			0
借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
(財務活動支出)			0
借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

2. 事業収入の増減に関する支出（配分金支出、材料費等支出）に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. 借入金限度額

平成27年度における短期借入金限度額は、10,000,000円とする。

4. 債務負担額

平成28年度	2,420,836円
平成29年度	1,707,996円
平成30年度	1,606,566円
平成31年度	1,049,664円
平成32年度	278,964円
平成33年度	17,172円

資金調達及び設備投資の見込みについて
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

会員状況（各年度3月31日）

就業実績前年度対比表

区 分	平成26年度	平成25年度	差
1. 会 員 数	665人	632人	33人
（1）男 性	465人	444人	21人
（2）女 性	200人	188人	12人
2. 受託件数	4,651件	4,718件	-67件
3. 就業延人員	56,880人	56,422人	458人
4. 契約金額	270,655,667円	251,492,344円	19,163,323円
5. 配 分 金	201,754,739円	201,442,682円	312,057円
6. 就業実人員	528人	518人	10人
7. 就 業 率	79.4%	82.0%	-2.6%

会員入退会状況

区 分	男	女	計
平成25年度末会員数	444人	188人	632人
平成26年度入会数	57人	39人	96人
平成26年度退会数	36人	27人	63人
平成26年度末会員数	465人	200人	665人

職群別会員、受注、就業延人員

区 分	登録会員数	受託件数	就業延人員
技 術 群	46人	92件	837人
技 能 群	107人	1,421件	6,476人
事務整理群	37人	121件	1,494人
管 理 群	48人	138件	3,208人
折衝外交群	32人	92件	4,355人
一般作業群	358人	2,166件	38,098人
サービス群	37人	621件	2,412人
そ の 他	0人	0件	0人
合 計	665人	4,651件	56,880人

年齢別就業実人員

区 分	男 性	女 性	合 計
60歳～64歳	12人	19人	31人
65歳～69歳	83人	71人	154人
70歳～74歳	149人	59人	208人
75歳以上	114人	21人	135人
合 計	358人	170人	528人

年齢構成

区 分	男 性	女 性	合 計	構 成 比
60歳～64歳	19人	23人	42人	6.3%
65歳～69歳	114人	81人	195人	29.3%
70歳～74歳	187人	70人	257人	38.6%
75歳以上	145人	26人	171人	25.7%
合 計	465人	200人	665人	100.0%

平均年齢

男 性	女 性	全 体
72.7歳	69.9歳	71.8歳

最高年齢

男 性	女 性
90.0歳	82.0歳

就業率

区 分	男 性	女 性	合 計
60歳～64歳	1.8%	2.9%	4.7%
	63.2%	82.6%	73.8%
65歳～69歳	12.5%	10.7%	23.2%
	72.8%	87.7%	79.0%
70歳～74歳	22.4%	8.9%	31.3%
	79.7%	84.3%	80.9%
75歳以上	17.1%	3.2%	20.3%
	78.6%	80.8%	78.9%
合 計	53.8%	25.6%	79.4%
	77.0%	85.0%	79.4%

上段：全体に対する割合
下段：年齢構成別の割合

平成26年度事業報告

(平成26年4月1日から平成27年3月31日)

概 要

平成26年度は、市内企業の状況は若干好調に転じたように感じられましたが、一般家庭においては、物価の上昇に家庭経済が追い付かない傾向が受託状況から伺われました。また、公益法人に移行したことにより法令遵守が一層求められることから、昨年度に引き続き、混在就業や指揮命令など不適切な請負契約を解除し、16名の会員を職業紹介として直接雇用結びつけるなど、適正就業の推進に取り組んで参りました。

そのような厳しい状況のもと、団塊の世代すべての人が65才を過ぎ、地域社会へ回帰することが予測されたため、PRに力を入れ、会員の増強に努めました。その結果、前年に比べ女性会員数は106%、男性会員数は104%となり、合計会員数は665人で105%となりました。また、適正就業の徹底により契約解除を余儀なくされたにも関わらず、役職員による就業拡大に努め、事業目標を大幅に上回ることができました。同時に、ますます進んだ高齢化社会のニーズと昨年来の地域貢献活動によるセンターの認識度が向上したため、家事援助の分野であらたな仕事が多く生まれました。契約金額は270,655,667円と平成25年度に対し107%と進展することができました。

また、数年来検討を続けてきた独自事業についても、「パソコン有料講習」と衣服の「お直し工房」を具現化し、新たな事業として歩み始めることができ、まさにシルバー人材センターの根源である「自主・自立・共働・共助」の精神が発揮された年となりました。

これも会員、役員の皆さんの丁寧な仕事ぶりと努力が実を結んだ結果と言えるでしょう。

今後とも、公益法人として、適正就業に努め、地域社会の大きな支え手として、着実な発展と充実を目指し積極的な事業活動に取り組んでまいります。

事業実績

1 就業体制の充実強化

(1) 会員の増強及び入退会状況

会員の入退会状況(毎月15日の新入会説明会と翌週の入会面接実施)

項目	26年度	25年度	比較
4月1日現在	632人	627人	5人増
入会者	96人	75人	21人増
退会者	63人	70人	7人減
3月末現在	665人	632人	33人増

入会時の年齢状況

	26 年度男性	26 年度女性
60～64 才	2	12
65～69 才	17	19
70～74 才	28	8
75 才以上	10	0
合 計	57	39

(2) 各種講習会の実施

顧客満足度の向上のため、会員に実践的な技能、技術講習会を実施するとともに、ゆとりある会員生活を送って頂けるよう安全講習や教養講習会を行った。

新入会員研修会

全新入会員を対象に、就業に関する心構えや義務と待遇研修を毎月最終金曜日に実施した。(3月を除く)

植木剪定講習会

	項 目	期 日	会 場	参加者	内 容
1	第 1 回植木剪定技能講習会	6 月 18 日	城山こみち	8 名	講義 剪定作業の基本知識と実技
2	第 2 回植木剪定技能講習会	10 月 30 日	本蓼川墓園	12 名	講義 剪定作業の基本知識と実技

実習後、班に入り植木作業をしている会員 1 名

草刈払機講習会 (外部講師)

1	第 1 回草刈払機操作講習会	6 月 25 日	綾瀬スポーツ公園	10 名	講義 草刈機を安全に操作するための基本知識と実技
2	第 2 回草刈払機操作講習会	10 月 28 日	綾瀬スポーツ公園	12 名	講義 草刈機を安全に操作するための基本知識と実技

草刈払機操作講習会については、草刈払機販売メーカーやまびこ東部株式会社より講師を招き、講義及び実技を実施。

実習後、班に入り除草作業をしている会員 6 名

襖・障子・網戸張替え講習会

1	襖・障子・網戸張替講習会	8 月 26 日 ～ 8 月 28 日	センター作業室	9 名	講義 襖、障子、網戸張替作業の基本知識と実技
---	--------------	---------------------------	---------	-----	------------------------

実習後、班に入り表具の作業をしている会員 2 名

安全講習会（外部講師）

1	転倒予防教室	5月29日	綾瀬市中央公民館	55名	スポーツ講師による、転倒を予防して元気に就業する知識と体操
2	交通安全講習会	12月18日	綾瀬市中央公民館	30名	神奈川県警と大和警察による安全講習
3	自動車運転講習会	1月20日	湘南台自動車学校	35名	公用車運転者に対する講習
4	応急手当講習会	3月19日	消防本部	27名	消防隊員による応急手当の実践講習

教養講習会（外部講師）

1	第1回教養講習会	6月25日	綾瀬市福祉会館	19名	笑顔になれるお化粧の力（楽しく就業するために）
2	第2回教養講習会	8月20日	綾瀬市福祉会館	35名	片づける力と収納（自分の家・お客様の家・親の家）
3	第3回教養講習会	11月10日	綾瀬市中央公民館	11名	笑顔になれるお化粧の力（楽しく就業するために）
4	第4回教養講習会	11月17日	綾瀬市保健医療センター	40名	骨密度検査（自分の骨密度を知って元気に働こう）
5	第5回教養講習会	12月6日	綾瀬中学校	15名	粉から手打ち製麺・試食
6	第6回教養講習会	3月30日	綾瀬市中央公民館	50名	サプリメントを上手に使って転ばない生活

（3）就業相談と就業案内の実施

就業相談は、随時受け付け対応している。月平均2名。現状としては、需要と供給のミスマッチがおきている。特に75才以上の会員数が昨年度の1.2倍となっているが、高齢会員の企業への就業の提供は厳しい状況となっている。就業案内は、ホームページの更新と随時声掛けにより情報を提供している。

2 受注開拓の推進

効果的な広告宣伝活動を行い、市内一般家庭及び企業からの受注の拡大をはかった。

- （1）6月23日から6月27日までの5日間、広報委員会が中心となり、役員、会員が協力してあやせタウンヒルズ1階エスカレーターホールでシルバー人材センターの内容を紹介し、広く一般市民の方に対してPR活動を実施した。期間中は市長をはじめ、延べ400名の方が訪れた。女性会員による手芸品の作製実演やリボンワークの無料講習、網戸張替、刃物研ぎの実演、パソコン無料相談を行った。

(2) 広報委員会の編集による会報さわやか第 57 号 (5 月 1 日) 第 58 号 (9 月 1 日) 第 59 号 (1 月 1 日) を発行した。3 月には市民向け P R 版「会報さわやか特集号」を市内 35,000 世帯に会員自らの手で配布し、一挙に新規受注と会員拡大を図ることができた。

3 安全対策の推進

会員が安全に安心して就労できるよう会員、理事で構成する安全・適正就業委員会を中心となり、安全・適正パトロール (就業現場巡視) を実施した。

また、ペナルティ制度の来年度実施に向け、内容の再検討を行い班長会議に提示し理解を得た。

(1) 安全・適正パトロールの実施 (4 月 1 日 ~ 3 月 31 日)

株式会社ハイアス

植木剪定現場 (個人宅)

草刈作業現場 (公園・緑地)

草取り作業現場 (個人宅)

ハウスクリーニング作業現場 (市民文化センター)

(2) 事故発生状況 (4 月 1 日 ~ 3 月 31 日)

H25 年度

会員傷害事故 4 件

8 件

賠償責任事故 5 件

2 件

自動車保険事故 5 件

6 件

(3) 事故発生現場検証

4 月 傷害事故現場 (全農パールライス株)

4 月 植木剪定現場 (深谷個人宅)

6 月 自動車事故 (寺尾台路上)

6 月 自動車事故 (小田急スポーツサービス株)

10 月 傷害事故現場 (株メイコー大和営業所)

10 月 除草作業現場 (小園個人宅)

11 月 除草作業現場 (深谷中駐車場)

11 月 自動車事故 (深谷中路上)

2 月 植木剪定現場 (深谷中個人宅)

2 月 自転車事故 (早川城山路上)

(4) 安全標語の募集

会員自らが、安全のリーダーとなることを目指し、安全標語を募集した結果、183 件の応募があった。その中から最優秀賞、優秀賞の標語が 2 点選考された。
綾瀬市シルバー人材センター安全標語

【最優秀賞】内海 清司会員

「見たつもり 出来るつもりが 事故まねく」(横断幕作製)

【優秀賞】宮澤 清会員

「ヒヤリハット・即座に対策 その芽をつぶす」(のぼり旗作製)

神奈川県シルバー人材センター連合会安全標語

【佳作】富沢 孝一

「小さなヒヤリも 皆で改善 今日も伸ばそう無災害」

4 普及啓発活動

独自のホームページを随時更新するとともに、市のネットニュースに掲載を依頼し受注の拡大を図るとともに市の事業に参加し、積極的にPR活動を展開した。

(1) 会報の発行(5月57号、9月58号、1月59号、3月特集号)

全戸配布による3月特集号の成果により、受注と入会希望者が飛躍的に増加した。

(2) ホームページを毎月2回更新し、センターの活動内容をリアルタイムにPRした。

(3) 市緑化フェア(5月25日(日)開催)に参加し、「自然と遊ぼう・リース作りと自然のおもちゃ」として、理事及び会員有志が、天然素材のリース作りや手作りの積み木、竹笛作り、動く虫作り等、訪れた子供たちに自ら作って遊ぶ楽しさを提供した。また、会員の手作り作品により寄付を募り緑の募金に協力をした。

(4) シルバーの日 ボランティア活動について

10月18日(土) 深谷中央5号公園(面積2,300㎡)にて、市の協力を得てチューリップの球根4,000個の植え付けとさまざまな種類の花の種まきを行った。参加者は70名。また、引き続き市と協力し、深谷中央2号公園にて、一般市民によるコスモスの摘取りを行った。

会議等の開催状況

(1) 理事会

項目	期 日	内 容
第1回理事会	平成26年5月12日	・専決処分(正会員の承認)の報告 ・平成25年度事業報告について ・平成25年度収支決算について ・監査報告 ・理事及び監事の選任について ・表彰規程に基づく被表彰者について ・平成26年度定時総会について
第2回理事会	平成26年7月25日	・専決処分(正会員の承認)の報告 ・平成26年度第1四半期の事業実績報告について ・表彰規程の一部を改正する規程について
第3回理事会	平成26年11月26日	・専決処分(正会員の承認)の報告 ・平成26年度前期事業実施状況報告について ・平成27年度予算編成方針について

第4回理事会	平成27年3月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分（正会員の承認）の報告 ・平成26年度事業報告について ・未収金の状況について ・神奈川県文書課立入検査結果について ・平成26年度補正予算第1号 ・事務費規程の一部改正について ・職員の給与に関する規程の一部改正について ・平成27年度事業計画（案）について ・平成27年度収支予算書及び資金調達、設備投資の見込（案）について
--------	------------	---

（2）総会

項目	期日	内容
定時総会	平成26年5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度収支補正予算（第1号）について ・平成26年度事業計画及び収支予算報告について ・平成25年度事業報告の承認について ・平成25年度決算の承認について 監査報告 ・理事及び監事の選任について

（3）安全・適正就業委員会

項目	期日	内容
第1回委員会	平成26年4月17日	・ペナルティ制度実施要領について
第2回委員会	平成26年4月30日	・ペナルティ制度実施要領策定
第3回委員会	平成26年8月28日	・安全就業ガイドラインの見直しについて
第4回委員会	平成26年9月11日	・安全就業ガイドライン改正
第5回委員会	平成26年10月9日	・安全標語募集について
第6回委員会	平成26年11月13日	・「高所における作業」受講
第7回委員会	平成26年12月18日	・交通安全講習会開催
第8回委員会	平成27年1月15日	・安全パトロール

第 9 回委員会	平成 27 年 1 月 20 日	・自動車運転講習会開催
第 10 回委員会	平成 27 年 3 月 19 日	・応急手当講習会開催

(4) 広報委員会

項 目	期 日	内 容
第 1 回広報委員会	平成 26 年 4 月 2 日	会報第 57 号校正
第 2 回広報委員会	平成 26 年 4 月 9 日	会報第 57 号校正
第 3 回広報委員会	平成 26 年 4 月 25 日	会報第 57 号 (5 月 1 日) 発送
タウンヒルズ P R 特別委員会 1	平成 26 年 5 月 29 日 6 月 5 日	・展示方針、原稿、写真等の検討
タウンヒルズ P R 特別委員会 2	平成 26 年 6 月 11 日 18 日	・原稿の収集、校正、割付、作製
第 4 回広報委員会	平成 26 年 7 月 11 日	会報第 58 号企画編集
第 5 回広報委員会	平成 26 年 8 月 6 日	会報第 58 号割付、編集
第 6 回広報委員会	平成 26 年 8 月 11 日	会報第 58 号校正
第 7 回広報委員会	平成 26 年 8 月 28 日	会報第 58 号 (9 月 1 日) 発送
第 8 回広報委員会	平成 26 年 11 月 7 日	会報第 59 号企画編集
第 9 回広報委員会	平成 26 年 12 月 5 日	会報第 59 号入稿
第 10 回広報委員会	平成 26 年 12 月 12 日	会報第 59 号校正
第 11 回広報委員会	平成 26 年 12 月 25 日	会報第 59 号 (1 月 1 日) 発送
第 12 回広報委員会	平成 27 年 1 月 9 日	さわやか特集号企画編集
第 13 回広報委員会	平成 27 年 1 月 15 日	さわやか特集号企画編集
第 14 回広報委員会	平成 27 年 1 月 21 日	さわやか特集号入稿
第 15 回広報委員会	平成 27 年 1 月 30 日	さわやか特集号校正
第 16 回広報委員会	平成 27 年 2 月 11 日	さわやか特集号 (3 月 1 日) 発送
第 17 回広報委員会	平成 27 年 2 月 26 日	会報 60 号企画編集

第 18 回広報委員会	平成 27 年 3 月 11 日	会報 60 号割付、編集
-------------	------------------	--------------

(5) 独自事業等開発運営委員会

項 目	期 日	内 容
第 1 回委員会	平成 26 年 9 月 10 日	・竹炭とリフォーム事業の進め方について
第 2 回委員会	平成 26 年 10 月 28 日	・竹炭とリフォーム事業の進め方について
第 3 回委員会	平成 26 年 12 月 10 日	・竹炭とリフォーム事業の進捗について ・農業支援について
第 4 回委員会	平成 27 年 1 月 21 日	・竹炭、リフォーム、農業支援事業の進捗について ・農業支援について ・ワンコインサービスについて
第 5 回委員会	平成 27 年 2 月 26 日	・竹炭、リフォーム、農業支援事業の進捗について ・ワンコインサービスについて
第 6 回委員会	平成 27 年 3 月 26 日	・平成 26 年度の活動報告及び来期の活動について

(6) 表彰選考委員会

項 目	期 日	内 容
第 1 回委員会	平成 26 年 4 月 25 日	・被表彰者の選考

(7) ポスティングリーダー会議

項 目	期 日	内 容
第 1 回会議	平成 27 年 3 月 12 日	・平成 26 年度地図更新について ・広報あやせの納品数について ・報告書の書き方について ・文書配布担当者の変更について ・各地域の状況報告と意見交換について

公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター

平成26年度事業報告について



公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター定款第44条の規定により平成

26年度事業報告について承認を求めます。

平成27年5月28日提出

公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター

理事長 吉川重夫

公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター

平成26年度収支決算について



公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター定款第44条第1項の規定により

平成26年度収支決算について承認を求めます。

平成27年5月28日提出

公益社団法人綾瀬市シルバー人材センター

理事長 吉川重夫

平成26年度決算報告

1.平成26年度貸借対照表

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
資産の部			
1.流動資産			
現金	6,391	23,329	16,938
普通預金	50,259,623	41,061,679	9,197,944
未収金	22,683,823	9,671,377	13,012,446
立替金	16,064	10,000	6,064
前払金	100,000	100,842	842
流動資産合計	73,065,901	50,867,227	22,198,674
2.固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当資産	10,100,000	9,500,000	600,000
財政運営資金積立資産	17,747,000	17,747,000	0
特定資産合計	27,847,000	27,247,000	600,000
(2)その他固定資産			
建物	54,172	65,262	11,090
車輛運搬具	8,581	17,166	8,585
什器備品	6,641	9,961	3,320
電話加入権	247,612	247,612	0
預託金	38,790	38,790	0
その他固定資産合計	355,796	378,791	22,995
固定資産合計	28,202,796	27,625,791	577,005
資産合計	101,268,697	78,493,018	22,775,679
負債の部			
1.流動負債			
未払金	20,688,977	17,686,747	3,002,230
前受金	59,350	68,079	8,729
預り金	664,225	772,546	108,321
仮受金	15,347	23	15,324
流動負債合計	21,427,899	18,527,395	2,900,504
2.固定負債			
退職給付引当金	10,100,000	9,500,000	600,000
固定負債合計	10,100,000	9,500,000	600,000
負債合計	31,527,899	28,027,395	3,500,504
正味財産の部			
1.指定正味財産	(0)	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	(69,740,798)	50,465,623	19,275,175
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(27,847,000)	(27,247,000)	(600,000)
正味財産合計	69,740,798	50,465,623	19,275,175
負債及び正味財産合計	101,268,697	78,493,018	22,775,679

貸借対照表内訳表

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

科目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
資産の部					
1.流動資産					
現金	0	0	6,391		6,391
普通預金	38,908,425	0	11,351,198		50,259,623
未収金	22,683,823	0	0		22,683,823
立替金	16,064	0	0		16,064
前払金	100,000	0	0		100,000
流動資産合計	61,708,312	0	11,357,589		73,065,901
2.固定資産					
(1)特定資産					
退職給付引当資産	10,100,000	0	0		10,100,000
財政運営資金積立資産	17,747,000	0	0		17,747,000
特定資産合計	27,847,000	0	0		27,847,000
(2)その他固定資産					
建物	54,172	0	0		54,172
車輛運搬具	8,581	0	0		8,581
什器備品	6,641	0	0		6,641
電話加入権	247,612	0	0		247,612
預託金	38,790	0	0		38,790
その他固定資産合計	355,796	0	0		355,796
固定資産合計	28,202,796	0	0		28,202,796
資産合計	89,911,108	0	11,357,589		101,268,697

貸借対照表内訳表

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

科目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
負債の部					
1.流動負債					
未払金	19,670,542	0	1,018,435		20,688,977
前受金	59,350	0	0		59,350
預り金	542,826	0	121,399		664,225
仮受金	15,347	0	0		15,347
流動負債合計	20,288,065	0	1,139,834		21,427,899
2.固定負債					
退職給付引当金	10,100,000	0	0		10,100,000
固定負債合計	10,100,000	0	0		10,100,000
負債合計	30,388,065	0	1,139,834		31,527,899
正味財産の部					
1.指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
2.一般正味財産	59,523,043	0	10,217,755		69,740,798
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
(うち特定資産への充当額)	(27,847,000)	(0)	(0)	()	(27,847,000)
正味財産合計	59,523,043	0	10,217,755		69,740,798
負債及び正味財産合計	89,911,108	0	11,357,589		101,268,697

2. 正味財産増減計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	270,655,667	251,492,344	19,163,323
受取配分金	201,754,739	201,442,682	312,057
受取材料費等	50,261,898	31,976,280	18,285,618
受取事務費	18,639,030	18,073,382	565,648
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
有料職業紹介事業	0	0	0
有料職業紹介事業収益	0	0	0
受取会費	1,398,000	1,326,000	72,000
正会員受取会費	1,398,000	1,326,000	72,000
賛助会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	19,876,000	20,970,000	1,094,000
受取連合交付金	7,280,000	7,100,000	180,000
受取市補助金	12,596,000	13,870,000	1,274,000
受取負担金	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄附金	13,915	0	13,915
受取寄附金	13,915	0	13,915
特定資産運用益	5,432	5,352	80
特定資産受取利息	5,432	5,352	80
雑収益	48,050	35,330	12,720
受取利息	0	0	0
雑収益	48,050	35,330	12,720
経常収益計	291,997,064	273,829,026	18,168,038
(2) 経常費用			
事業費	259,347,781	265,055,247	5,707,466
支払配分金	201,754,739	201,442,682	312,057
支払材料費等	27,295,697	23,432,839	3,862,858
給料手当	8,086,467	16,846,197	8,759,730
賃金	6,489,518	5,126,015	1,363,503
法定福利費	2,740,019	3,438,025	698,006
退職給付費用	1,172,680	1,128,000	44,680
福利厚生費	97,256	77,154	20,102
会議費	3,408	12,000	8,592
旅費交通費	0	10,640	10,640
通信運搬費	1,660,282	1,717,956	57,674
減価償却費	22,995	22,991	4
什器備品費	83,460	57,960	25,500
消耗品費	738,430	826,271	87,841
修繕費	83,764	526,087	442,323
印刷製本費	386,736	582,630	195,894
光熱水料費	626,017	590,089	35,928
賃借料	1,726,660	1,620,240	106,420
保険料	1,879,110	2,438,500	559,390
諸謝金	0	0	0
租税公課	656,300	983,800	327,500
支払負担金	24,200	24,200	0
組織活動助成費	439,500	390,000	49,500
委託費	3,201,674	3,452,198	250,524
教材費	0	0	0
作業適応訓練費	0	0	0
支払手数料	114,967	105,570	9,397
研修費	0	0	0

2. 正味財産増減計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
雑費	63,902	203,203	139,301
管理費	13,374,108	5,590,266	7,783,842
役員報酬	370,000	293,000	77,000
給料手当	8,790,487	2,575,693	6,214,794
臨時雇賃金	973,325	0	973,325
法定福利費	25,059	31,305	6,246
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	5,911	10,880	4,969
会議費	139,207	126,417	12,790
役員等旅費交通費	477,700	361,000	116,700
旅費交通費	30,370	28,240	2,130
通信運搬費	170,200	35,000	135,200
減価償却費	0	0	0
什器備品費	0	0	0
消耗品費	7,905	50,232	42,327
修繕費	0	0	0
印刷製本費	260,010	25,200	234,810
光熱水料費	104,459	98,463	5,996
賃借料	94,505	104,220	9,715
保険料	192,950	225,170	32,220
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	0	0
支払負担金	198,770	205,000	6,230
組織活動助成費	400,000	376,000	24,000
委託費	1,078,507	1,008,471	70,036
支払手数料	0	0	0
雑費	54,743	35,975	18,768
経常費用計	272,721,889	270,645,513	2,076,376
評価損益等調整前当期経常増減額	19,275,175	3,183,513	16,091,662
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	19,275,175	3,183,513	16,091,662
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	19,275,175	3,183,513	16,091,662
一般正味財産期首残高	50,465,623	47,282,110	3,183,513
一般正味財産期末残高	69,740,798	50,465,623	19,275,175
指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	69,740,798	50,465,623	19,275,175

正味財産増減計算書内訳表

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科目	実施事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	シルバー人材センター事業	小計			
一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受託事業収益	252,016,637	252,016,637	18,639,030		270,655,667
受取配分金	201,754,739	201,754,739	0		201,754,739
受取材料費等	50,261,898	50,261,898	0		50,261,898
受取事務費	0	0	18,639,030		18,639,030
受取会費	699,000	699,000	699,000		1,398,000
正会員受取会費	699,000	699,000	699,000		1,398,000
受取補助金等	17,016,000	17,016,000	2,860,000		19,876,000
受取連合交付金	7,280,000	7,280,000	0		7,280,000
受取市補助金	9,736,000	9,736,000	2,860,000		12,596,000
受取寄附金	0	0	13,915		13,915
受取寄附金	0	0	13,915		13,915
特定資産運用益	5,432	5,432	0		5,432
特定資産受取利息	5,432	5,432	0		5,432
雑収益	48,050	48,050	0		48,050
雑収益	48,050	48,050	0		48,050
経常収益計	269,785,119	269,785,119	22,211,945		291,997,064
(2) 経常費用					0
事業費	259,347,781	259,347,781	0		259,347,781
支払配分金	201,754,739	201,754,739	0		201,754,739
支払材料費等	27,295,697	27,295,697	0		27,295,697
給料手当	8,086,467	8,086,467	0		8,086,467
賃金	6,489,518	6,489,518	0		6,489,518
法定福利費	2,740,019	2,740,019	0		2,740,019
退職給付費用	1,172,680	1,172,680	0		1,172,680
福利厚生費	97,256	97,256	0		97,256
会議費	3,408	3,408	0		3,408
旅費交通費	0	0	0		0
通信運搬費	1,660,282	1,660,282	0		1,660,282
減価償却費	22,995	22,995	0		22,995
什器備品費	83,460	83,460	0		83,460
消耗品費	738,430	738,430	0		738,430
修繕費	83,764	83,764	0		83,764
印刷製本費	386,736	386,736	0		386,736

正味財産増減計算書内訳表

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科目	実施事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	シルバー人材センター事業	小計			
光熱水料費	626,017	626,017	0		626,017
賃借料	1,726,660	1,726,660	0		1,726,660
保険料	1,879,110	1,879,110	0		1,879,110
諸謝金	0	0	0		0
租税公課	656,300	656,300	0		656,300
支払負担金	24,200	24,200	0		24,200
組織活動助成費	439,500	439,500	0		439,500
委託費	3,201,674	3,201,674	0		3,201,674
支払手数料	114,967	114,967	0		114,967
雑費	63,902	63,902	0		63,902
管理費	0	0	13,374,108		13,374,108
役員報酬	0	0	370,000		370,000
給料手当	0	0	8,790,487		8,790,487
臨時雇賃金	0	0	973,325		973,325
法定福利費	0	0	25,059		25,059
退職給付費用	0	0	0		0
福利厚生費	0	0	5,911		5,911
会議費	0	0	139,207		139,207
役員等旅費交通費	0	0	477,700		477,700
旅費交通費	0	0	30,370		30,370
通信運搬費	0	0	170,200		170,200
減価償却費	0	0	0		0
什器備品費	0	0	0		0
消耗品費	0	0	7,905		7,905
修繕費	0	0	0		0
印刷製本費	0	0	260,010		260,010
光熱水料費	0	0	104,459		104,459
賃借料	0	0	94,505		94,505
保険料	0	0	192,950		192,950
諸謝金	0	0	0		0
租税公課	0	0	0		0
支払負担金	0	0	198,770		198,770
組織活動助成費	0	0	400,000		400,000
委託費	0	0	1,078,507		1,078,507
支払手数料	0	0	0		0
雑費	0	0	54,743		54,743

正味財産増減計算書内訳表

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科目	実施事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	シルバー人材センター事業	小計			
経常費用計	259,347,781	259,347,781	13,374,108		272,721,889
当期経常増減額	10,437,338	10,437,338	8,837,837		19,275,175
2. 経常外増減の部					0
(1) 経常外収益					0
固定資産売却益	0	0	0		0
車両運搬具売却益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					0
固定資産除却損	0	0	0		0
車両運搬具除却損	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	10,437,338	10,437,338	8,837,837		19,275,175
一般正味財産期首残高		49,085,705	1,379,918		50,465,623
一般正味財産期末残高		59,523,043	10,217,755		69,740,798
指定正味財産増減の部					0
(1) 収益					0
収益計	0	0	0		0
(2) 費用					0
費用計	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高		0	0		0
指定正味財産期末残高		0	0		0
正味財産期末残高		59,523,043	10,217,755		69,740,798

3.財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却

建物・車輛運搬具・什器備品について定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金・仮払金・未払金・預り金を含めることにしている。

(3) 消費税の取り扱いについて

消費税は税込み方式で処理している。

2 流動資産及び流動負債の前期末残高・当期末残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
(流動資産)		
現 金	23,329	6,391
預 金	41,061,679	50,259,623
未 収 金	9,671,377	22,683,823
立 替 金	10,000	16,064
前 払 金	100,842	100,000
合 計 (1)	50,867,227	73,065,901
(流動負債)		
未 払 金	17,686,747	20,688,977
前 受 金	68,079	59,350
預 り 金	772,546	664,225
仮 受 金	23	15,347
合 計 (2)	18,527,395	21,427,899
(1) - (2)	32,339,832	51,638,002

3 特定資産の残高

特定資産の残高は、次のとおりである。

科 目	前 期 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 残 高
特 定 資 産				
財政運営資金積立資産	17,747,000	0	0	17,747,000
退職給付引当資産	9,500,000	600,000	0	10,100,000
合 計	27,847,000	600,000	0	27,847,000

4 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特 定 資 産				
財政運営資金積立資産	17,747,000	0	17,747,000	0
退職給付引当資産	10,100,000	0	10,100,000	0
合 計	27,847,000	0	27,847,000	0

5 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	760,352	706,180	54,172
車 輛 運 搬 具	4,891,555	4,882,974	8,581
什 器 備 品	645,950	639,309	6,641
合 計	6,297,857	6,228,463	69,394

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

科 目	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
補 助 金					
連 合 補 助 金	国	0	7,280,000	7,280,000	0
市 補 助 金	市	0	12,596,000	12,596,000	0
合 計		0	19,876,000	19,876,000	0